文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」

3D-Digitalものづくり 実践講座-2025

本講座では、ものづくり現場でのデジタル化や多品種少量生産などの変革に対応するため、3Dプリンター・先端５軸加工を用いた3D造形とX線を用いた3D非破壊検査・解析技術を学修し、“3D-デジタルものづくり”を実践します

受講対象者
企業経営者（事務ならびに技術管理職含む）、金融機関職員、自治体職員、中小企業支援団体職員

受講形態
対面実施と双方向同時配信（演習含む）
デモンストレーション（実習）

受講証明
一定基準を満たした場合、デジタル認証（オープンバッジ、下図2024年度版）が取得できます

実施日時
2025年11月～2026年１月
確定日程は後日ご案内いたします

実施会場
奈良市北魚屋東町　奈良国立大学機構法人本部棟１階ほか、デモンストレーションについては別途連絡します

募集人員
20名程度

受講料
5,500円

申込方法・期限
右記QRコードにて受付
申し込み期限：実施日の10日前

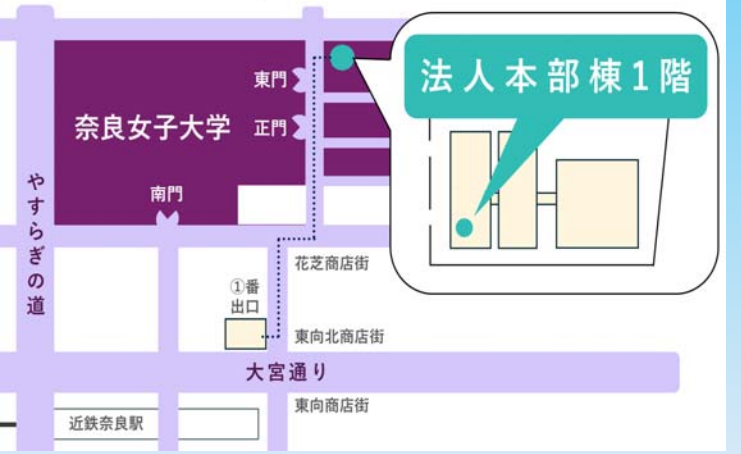
留意点

・本講座受講前に履修ガイダンス（無料）をオンデマンドにて受講してください
・講師が所属する企業の同業他社の方はお断りすることがあります

お問合せ先

国立大学法人奈良国立大学機構
奈良カレッジズ連携推進センター
リカレント教育推進部門
TEL：0742-20-3834
Mail：nara_recurrent@cc.nara-wu.ac.jp

近鉄奈良駅①番出口から北へ徒歩6分



講義・講師紹介

11月調整中　16:30~18:00
デジタルファブリケーション（座学）

（講師）**奈良工業高等専門学校　谷口　幸典**

本講義では、デジタルデータから直接加工をすることができる各種デジタルファブリケーション機器、および、工学問題のデジタルシミュレーション技術について学ぶことで、これまでのものづくりと何が変わっていくのかを概観します。

11月調整中　16:30-18:00
デジタルファブリケーション:デジタルデータ（座学）

（講師）**奈良工業高等専門学校　須田　敦**

本講義では、デジタルデータからデジタルファブリケーションのための中間ファイルの作成とそれを用いた直接加工・造形について学びます。各種デジタルファブリケーション機器の概要および工学問題のシミュレーション事例について紹介します。

1/9(金）13:00~17:00
3Dプリンターによる造形（デモンストレーション）

（講師）**奈良工業高等専門学校**
谷口　幸典・須田　敦

デジタルデータから3Dプリンターを用いたデジタルファブリケーションにより直接造形することができます。このデモンストレーションでは、受講者が持参したデジタルデータを用いて3Dプリンターを用いた造形を体験いただくとともに、金属3Dプリンター＋５軸加工機などの先端加工機器についてご覧頂きます。

12/4（木）16:30~18:00
先端加工・生産技術（座学）

（講師）**DMG森精機アカデミー　小林　龍一**

人材不足や生産性向上への要求から、生産技術への革新が求められています。本講義では、最新の工作機械・周辺技術を通して目指すべき生産技術革新の方向性とそれを実現するための技術を、５軸加工・金属積層造形（Additive Manufacturing: AM）を中心に学びます。

1/19(月）13:00~17:00
先端加工・生産技術（デモンストレーション）

（講師）**DMG森精機アカデミー　小林　龍一**

生産技術の革新を進めるためには、最新の技術を用いて工程集約と自動化を進めることが重要です。このデモンストレーションでは、実際に最新技術が開発・運用されている現場を見学し、生産技術革新の在り方を体験いただきます。

12/8(月)16:30~18:00
非破壊高精度検査・解析（座学）

（講師）**株式会社島津製作所　夏原　正仁**

製品の内部状態を破壊せずに見る方法としてX線を用いた非破壊検査法があります。本講義では、実物画像の内部情報を映像化する技術、その外形構造や内部構造を三次元的に表示する技術の最新情報や活用方法を学びます。歴史について触れるとともに基礎から最新X線CTモデルの情報や新しい非破壊検査手法を解説します。

1/23(金) 13:00~17:00
非破壊高精度検査・解析（デモンストレーション）

（講師）**株式会社島津製作所　夏原　正仁**

X線を用いた非破壊検査法を用いて、実物の外形構造や内部構造を三次元的に表示する技術の最新情報や活用方法を紹介します。このデモンストレーションでは、受講者が作成した物体についてX線CTによる非破壊検査を行い、その外形や内部構造解析を体験いただきます。